記者発表資料

令和２年１０月３０日
国　土　交　通　省
山形河川国道事務所
天　　童　　市

「（仮称）天童南スマートインターチェンジ」連結許可書※資料２の伝達式を開催します

～産業振興と新市街地の交流人口の拡大に向け、事業がスタートします～

令和２年１０月１６日、国土交通大臣より東北中央自動車道相馬尾花沢線と市道スマートインター２号線との連結が許可されました。
このたび、山形河川国道事務所長から天童市長へ「（仮称）天童南スマートインターチェンジ連結許可書」の伝達を行いますので、お知らせします。

１．日　時　：　令和２年１１月６日（金）１３時００分～

２．場　所　：　天童市役所　全員協議会室（３階）

３．出席者　：　国土交通省山形河川国道事務所長
天童市長

４．次　第　：　連結許可書伝達
写真撮影
挨拶　　国土交通省　山形河川国道事務所長
天童市　　天童市長

＜発表記者会：山形県政記者クラブ＞

【　問合せ先　】

■連結許可書伝達式に関すること
国土交通省 東北地方整備局　山形河川国道事務所
調査第二課長　渡辺（わたなべ）　央（なかば）　TEL 023-688-8940(直通)(内線451)

■（仮称）天童南スマートインターチェンジに関すること
天童市　建設部
建設課長　松本（まつもと）　孝志（たかし）　TEL 023-654-1111(代表)(内線411)

スマートインターチェンジ新規事業化等箇所の整備効果

資料１

■東北中央自動車道　天童南（てんどうみなみ）スマートIC（仮称）

＜概　　要＞

路 線 名　：　東北中央自動車道
（山形中央（やまがたちゅうおう）IC～天童（てんどう）IC間）

設置場所　：　山形県天童（てんどう）市

接続形式　：　本線直結型

形　　式　：　全方向 （4/4）

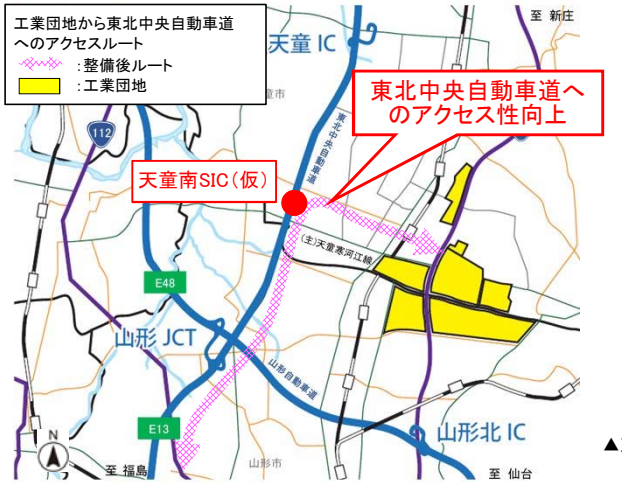
運用形態　：　全車種　24時間

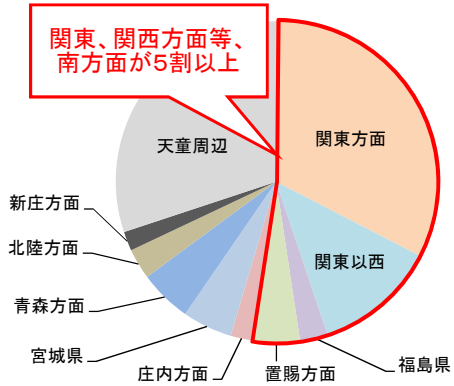
＜位 置 図＞



整備効果　産業振興

・工業団地の販売・仕入先は関東、関西方面等の南方面が5割以上である。
・スマートICの整備により、工業団地から東北中央自動車道へのアクセス性が向上し、物流の効率化、生産性の向上が期待される。





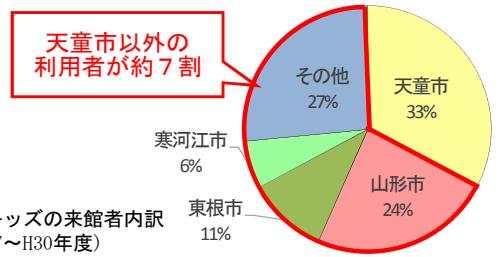
▲天童市南部地域の工業団地の主な販売・仕入れ先割合
資料：地域経済分析システムデータより

整備効果　まちづくり支援

・安心して子育てができる街として整備してきた芳賀タウン（計画人口4千人規模）は、9割分譲が完了している。
・スマートICの整備により、芳賀タウンおよび芳賀タウン内の子育て支援施設へのアクセス性が向上し、交流人口の拡大、地域活性化が期待される。







げんキッズの来館者内訳
（H27～H30年度）

（参考）スマートインターチェンジの検討・整備について

資料2

○ スマートICの準備段階（地方での計画検討・調整段階）において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査（直轄調査）を実施（準備段階調査）。
○ 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。

地方での計画検討・調整

広域的検討
・ＩＣの必要性
・周辺道路の現況・整備方針の確認　等

概略検討
・ＩＣの社会便益及び利用交通量
・ＩＣの位置・構造
・周辺道路の整備計画　等

詳細検討
・ＩＣ及び周辺施設の詳細設計
・整備費用及び負担区分
・管理・運営方法　等

地区協議会の開催　（国・会社・地方自治体）
実施計画書の策定・提出　（地方自治体→国・機構・会社）

新規事業化　（国）
整備計画決定　（国）
連結許可　（国→地方自治体）

開　通

地方自治体での検討
（地整、会社で適宜応相談）

ICの必要性等の確認

準備会

国による準備段階調査
（直轄調査）

地区協議会

（事業実施）

国による整備補助
（機構への補助）